

「なんでも学べる学校図書館」への挑戦 ～子どもの知的関心が本棚をつくる～

清教学園中・高等学校
探究科 片岡則夫

2011年2月20日
日本図書館研究会シンポジウム
於：相愛大学

清教学園リブラリア・カリキュラム

学校図書館を核とした探究的な学習

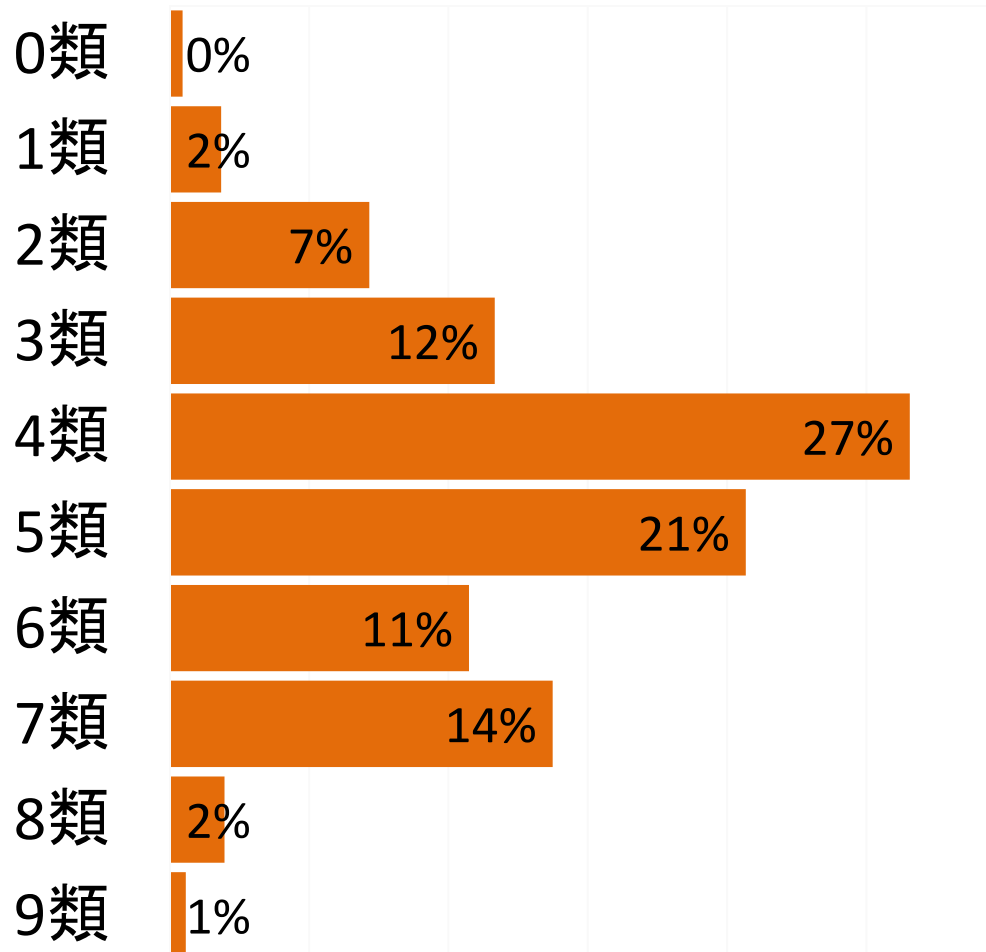
- 中学3年生の卒業研究(総合学習)
- 高校3年生の卒業論文(探究科)
- テーマは原則自由
- 中学生826名・高校生84名がレポートを提出
(2007年～2010年)
- 蔵書数:34349冊(2009年度)
- 専任司書教諭 専任司書 非常勤司書 各1名

生徒はどんなテーマで学んだのか

(中学卒業研究の研究例)

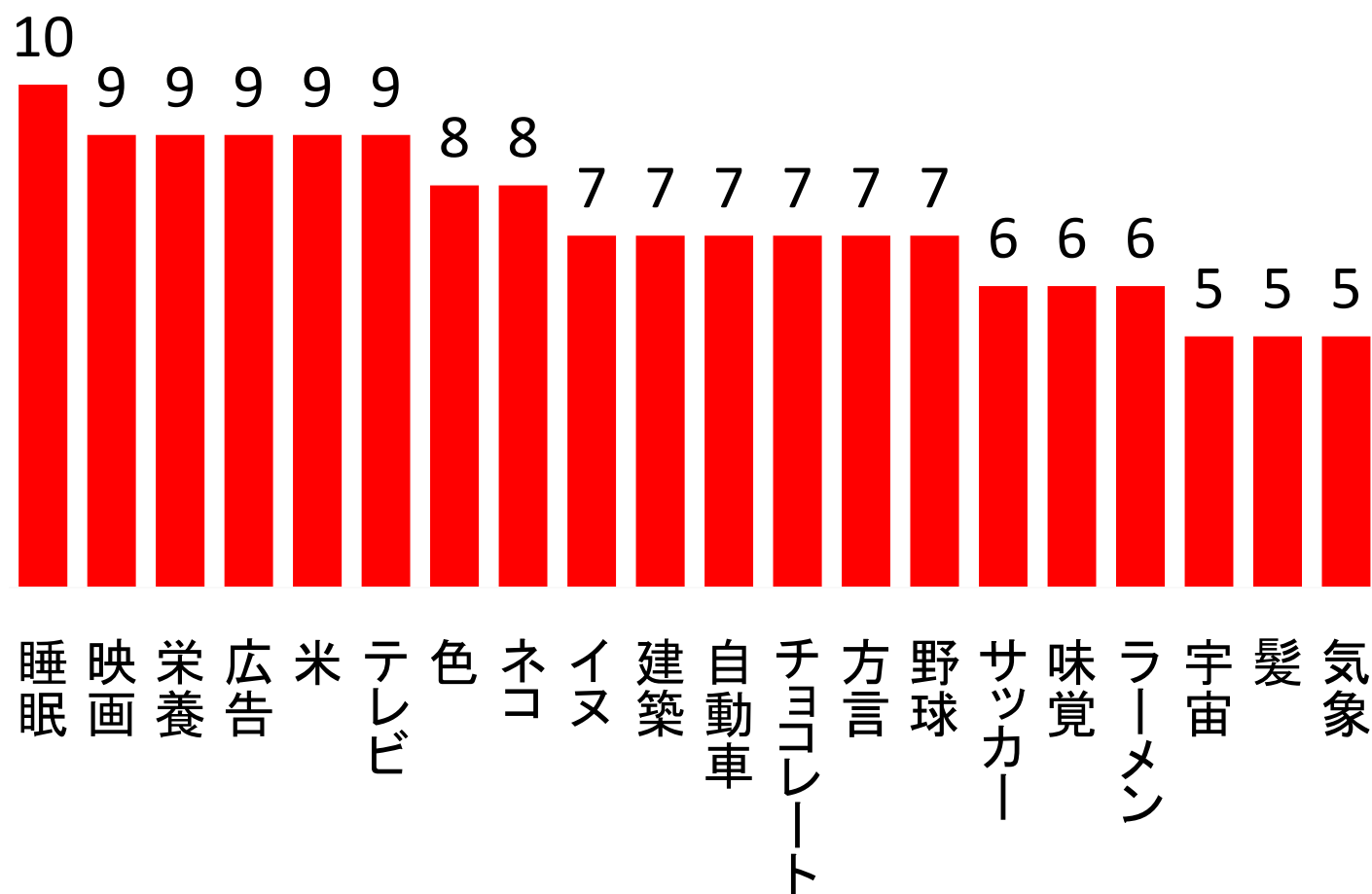
学年	組	番号	性別	氏名	タイトル	分類	キーワード
3	A	23	f	〇〇〇〇	だんじりガイド ーあなたに教えたい！！ー	386	祭
3	A	24	f	〇〇〇〇	SUN ー私達にとって欠かせないものー (太陽)	444	太陽
3	A	25	m	〇〇〇〇	サッカーの歴史 ーサッカーをもっと知ろうー	783	サッカー
3	A	26	m	〇〇〇〇	The Greatest モハメド・アリ ー輝ける魂の足跡ー	788	ボクシング
3	A	27	f	〇〇〇〇	クラゲの不思議 ーしられざるクラゲの生態ー	483	クラゲ

テーマの傾向① NDCから

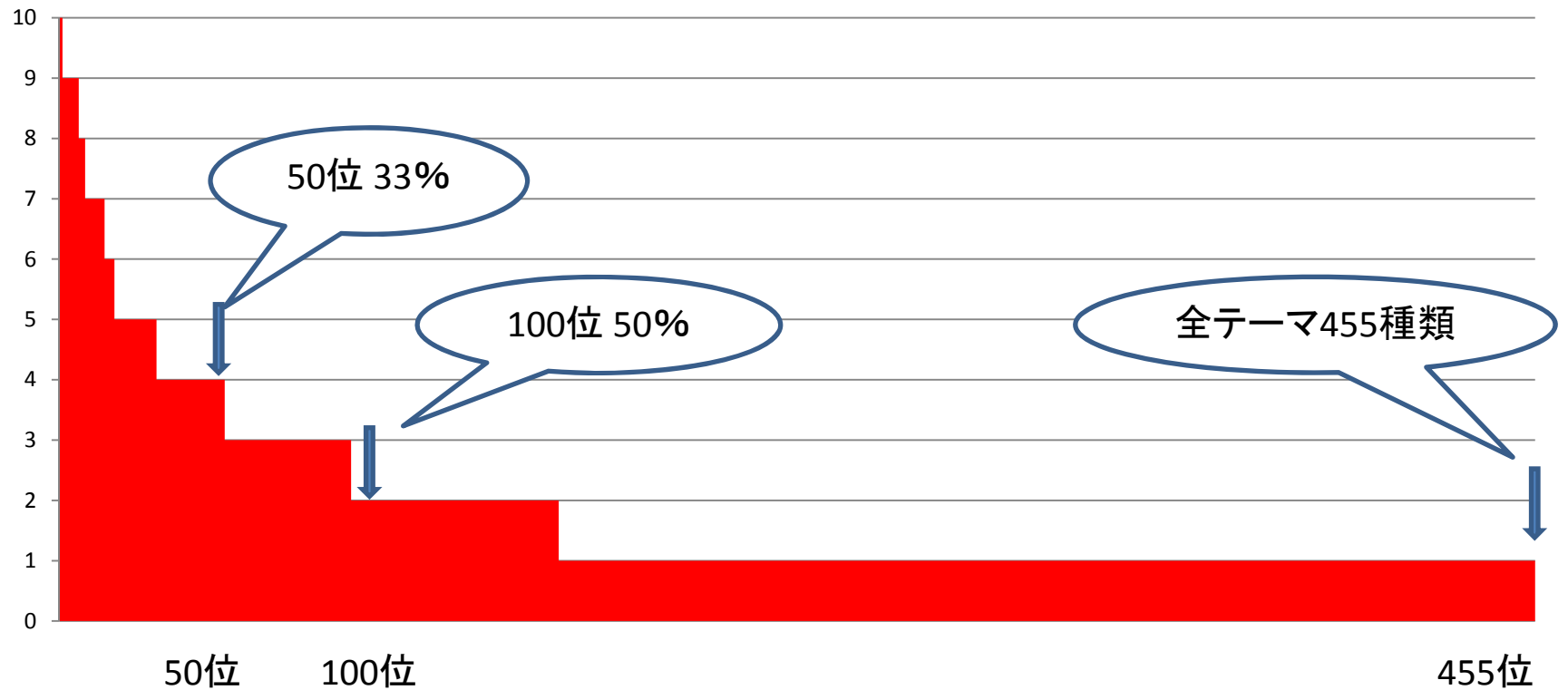


中学3年生826名
(2007～2010)
男子53%
女子47%

テーマの傾向② キーワードから



テーマ順位と全体に占める割合



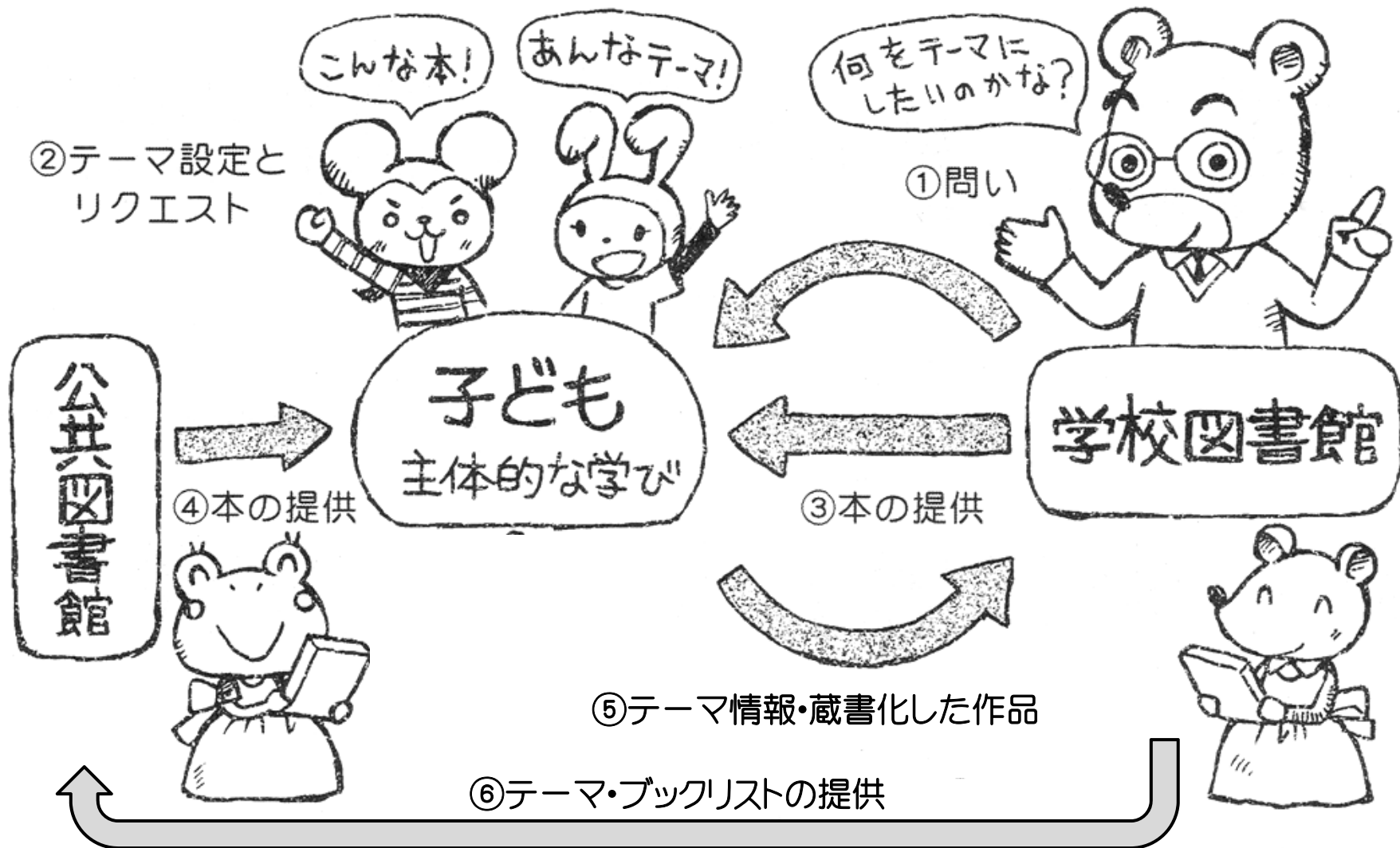
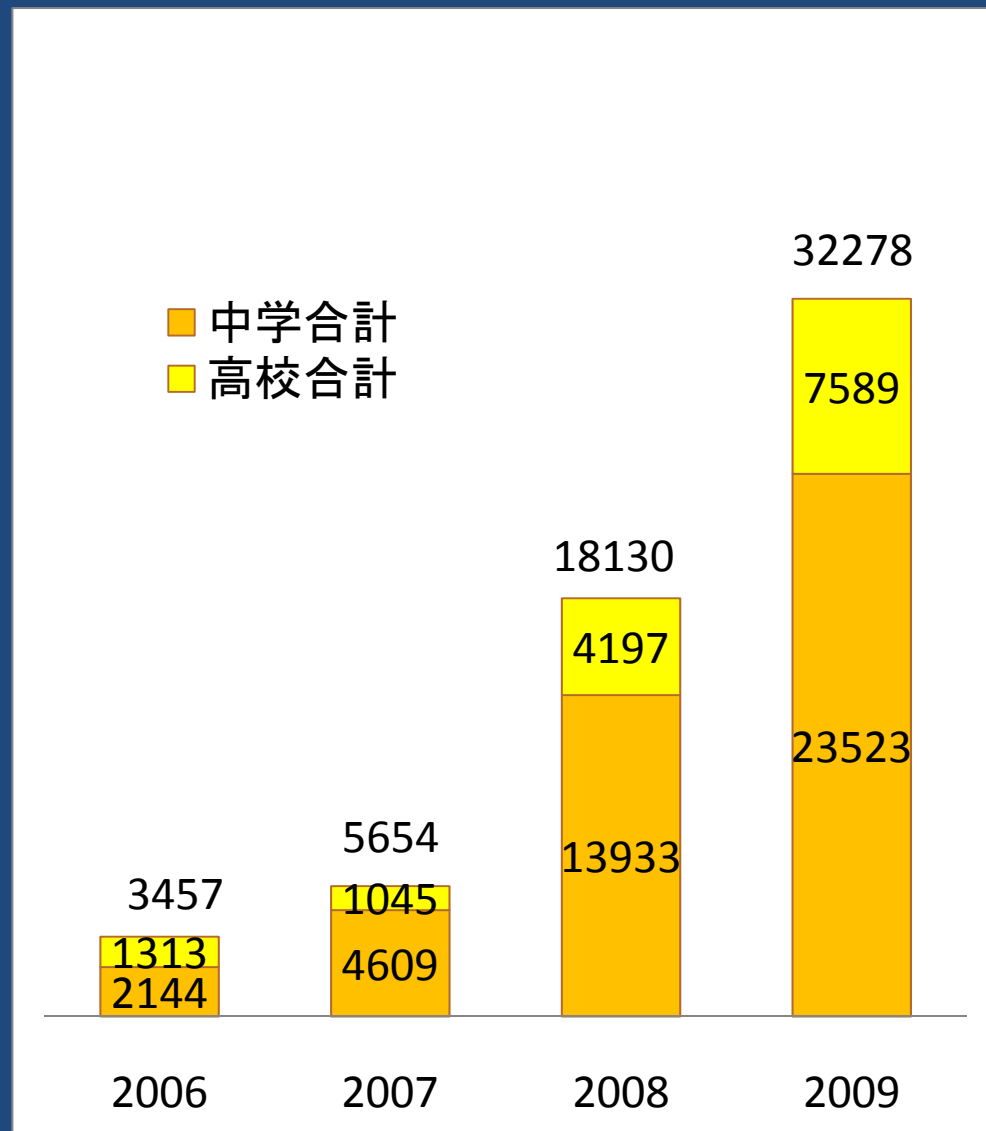


イラスト:「図書館教育ニュース」2011年2月28日号を改変

子どもの知的関心が
「なんでも学べる図書館」を育てる

学びたいこと,
読みたい本があれば
貸出は伸びる



生徒貸出冊数の推移

まとめ

1. 「自ら課題をみつける」探究的な学習が、図書館の整えるべき資料への指針を与える。
2. 生徒の興味・関心はそれほど広くない。対応できる蔵書は学校図書館でも構築可能。
3. 授業で得られたデータは、公共図書館や出版にも役立つ。

参考文献

- 片岡則夫『情報大航海術 テーマの見つけ方・情報の集めかた・情報のまとめかた』リブリオ出版, 1997 [高等学校での実践報告]
- 村井実『教育学入門』(上・下)講談社, 1976 [人間主義教育学と大航海方式の思想的な基盤]
- 片岡則夫「学びのための多様性とイニシアチブー図書館を活用する『総合的な学習の時間』のために」『現代の図書館』Vol.40, No.1(2002年3月)日本図書館協会